



挑め、ともに!

山形県立小国高等学校

OGUNI HIGH SCHOOL

あなたは、この白い森で
どんな風になりたい？



学ぶよろこびを！ 成長している実感を！ 白い森おぐにで。

小国高校のスローガンは「挑め、ともに!」。ここには広大なブナの森と「なりたい自分になれる」土壌が広がっています。

なりたい自分を育む土壌の一つは「挑戦する土壌」。「白い森未来探究学」では、自分の好きなことやりたいことを軸に「地域×自分」で、マイプロジェクトに挑んでいます。その中でも特に大切にしているのは「実践」です。アイデア提案に留まらず、実践を通して、主体性や協働性を身につけていきます。先生が一步前に進む勇気を育み、地域の大人ががっしり受け止める。安心して挑戦できる土壌が小国町にはあるのです。もう一つの土壌は《ともに》がたくさんあること。

先生、地域の大人が伴走・応援してくれるのはもちろん、「小規模校サミット」では、1〜3年生全員が《ともに》ひとつのイベントをつくり上げていきます。またサミットに集うのは、全国の小規模校に通う高校生。リアルでもオンラインでも、遠く離れた《友と》交流でき、多様な個性と刺激的な出会いが、さらなる挑戦心に火をつけてくれます。小国高校は小さな高校です。だからこそ、一人ひとりに出番があり、一人ひとりが個性を発揮することができます。自由に自分のやりたいを表現できたとき、人は幸せを実感できるのではないかと感じています。さあ、一緒に挑戦しませんか？ 小国町で待ってます！

& OGUNI TOWN

小国高校と小国町について



「白い森おぐに」は、生きた教材の宝庫

山形県の西南端に位置し新潟県との県境に位置する小国町は、まちの約9割がブナを中心とした落葉広葉樹の森に覆われ、夏は多雨、冬は日本有数の豪雪と、圧倒的な自然の中にある小さなまちです。マタギ文化という独特の生活文化があり、いにしえより自然と人間が共存してきました。狩猟社会－農耕社会－工業社会－情報社会と、Society1.0～4.0までが全て揃っている特異的な環境であり、来る Society5.0（超スマート社会）や持続可能な社会に向けて、生きた教材が揃っています。そんな豊かな学びの土壌を支える地域の大人は、生徒にとって指導者ではなく伴走者。ともに挑戦するまちです。



OGUNI HIGH SCHOOL



白い森未来探究学

小国町をフィールドに、
自分の可能性を発見する授業

「白い森未来探究学」は、豊かな地域文化に浸り、地域の方々と
の対話を通して、自分の可能性を発見・表現していく授業です。
2年次は、それぞれの興味関心をテーマに「マイプロジェクト」を
立ち上げ実践。小国町の特産物を使った商品開発や地域課題を
解決するイベントの開催など、地域の大人も巻き込みながら、自分
の「やりたい!」を実践していきます。



和田彩日香さん

森や動植物とともに自給自足で暮らして
いるまちの人を訪ねて、「生きるって、愛
を持って全力で生活すること」なんだっ
て気づきました。



白い森おぐに小国町 保小中高一貫教育

国際教育とICTを活用した情報教育で
グローバルな視点も育成

小国町では、保育園から高校まで一貫教育を実施しています。特
に国際教育に力を入れており、高校では、海外への研修旅行、
イースト高校(コロラド州)への短期留学など様々なプログラムが
体験可能。また、ICTを活用し日本各地の高校生や世界の人々と
インターネットでつながって、多様な価値観に触れられる環境を
整えています。

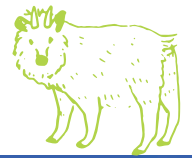


吉田健人さん

私は短期留学を通して、コミュニケー
ションをとる時は、ジェスチャーなどを
使いながら相手に必死に伝えるのが大切
なことだと感じました。

KEYWORDS

小国高校、学びのキーワード



全国高等学校 小規模校サミット

小規模高校であることを誇りに！
生徒が運営する高校生の交流イベント

過疎地域に立地する小規模高校どうしたからこそ、共に語り合うことで、互いに勇気づけられることもあるはずと2018年よりスタート。日本全国の仲間と徹底的に語り合う場をつくっています。この日に向けて、コミュニケーション研修やファシリテーション研修を重ね、メイン司会から各部会の進行運営までを生徒が担います。人間関係構築力や挑戦する力が飛躍的に向上します。



舟山未羽さん

小規模校であることに誇りを持つことで、行動力や話す力がつき、リーダーとして活動する機会が増えました。学校、地域と共に成長できたことに感謝しています。

高大連携 地域連携

学びの場は、学校だけじゃない！
大学や地域で高度な学びに触れる

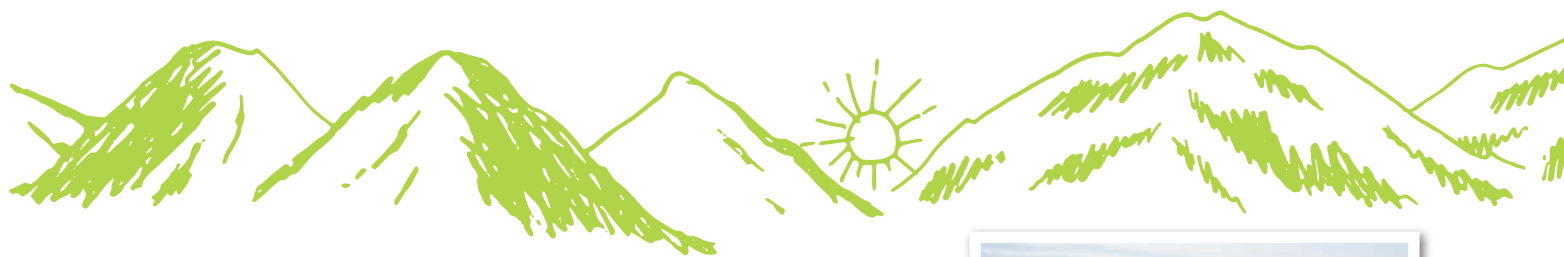
小国高校では、小規模高校ならではのフットワークの軽さを活かし、学校外での学びも充実させています。東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科との協働では、全国小規模校サミットに向けてのチームづくりやコミュニケーションを学ぶ研修。また、地域との協働では、企業インターンの受け入れや特別授業の提供など、将来のイメージを深める機会を得ています。



井上泰成さん

山形大学工学部で使わせていただいた3Dプリンター。ここからモノづくりに対する探究心がより一層深まりました。本当に感謝しています。

OGUNI HIGH SCHOOL



【探究】地域文化学

小国町ならではの暮らしや仕事、地域の格好良い大人に出会うことで、自己の興味関心を発見します。



スキー授業

道の駅の横根スキー場にて、地域の方々にレクチャーしてもらいます。スキー場から眺める冬の小国町は絶景です。



1年 本当の自分との出会い

コミュニケーション研修を皮切りに、地域に浸り、大人と対話することを通して自分の思いに気づき、言葉にするのが1年生です。ありのままを出せる楽しさを知る1年間です。



クラスマッチ

運動の得意不得意を越えて、全員が活躍できる学年対抗行事。eスポーツや早押しクイズなど生徒自ら企画します。



2年 挑戦し、脱皮する

小規模校サミットで全校を仕切り、マイの思いを形にする。とにかく挑戦するのの人生は自分でつくれる感覚を養い、大



小国フェス

普段とは違う自分を表現する学校祭。個性豊かな模擬店や圧巻のステージ発表。地域の方々も参加して盛り上がります。

小国高校、3年間の成長ストーリー

小国高校、3年間の成長ストーリー



一人ひとりが自分の「やりたい！」から課題を設定し、地域に出てマイプロジェクトを実施します。



地域の一員になる



プロジェクトで自分
が2年生です。自分
きく成長します。



【探究】3 学年 地域構想学

インターンシップやこれまでの実践から「自分はどう生きるのか」を考え、進路を決定していきます。



海外研修旅行

国際教育の集大成となる行事。台湾を訪問し、現地の高校生や大学生と交流会を行います。

寮生活について

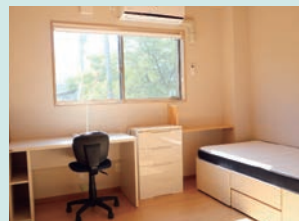
県外からの地域留学生には、寮または、下宿を斡旋しています。住居費(寮生活で最低限かかる費用)は月額 45,000 円(R8年度時点)です。

詳しくは、小国町教育委員会までお問い合わせください。

TEL: 0238-62-2141

FAX: 0238-62-2143

email: info@shiroimori-ryugaku.com





教えて!! 小国高校の魅力!!



たくさんの笑顔や
交流が生まれる場所!

小国高校は小規模校だからこそ一人ひとりが主役として輝ける学校です。特に、他校にはない「全国高校小規模校サミット」では全国から集う高校生と地域課題だけでなく、互いの趣味や夢などを話して繋がり、一生の思い出や新たな発見が生まれます。また、地域全体を学びのフィールドにして、自分や地域・社会への理解を深められる授業や活動があるのも魅力です。ぜひ一緒に充実した学校生活を楽しみましょう!

生徒会長



豊かな自然に囲まれ、
一人ひとりの個性が輝く
今までの自分の殻を破り、
挑め、ともに!

これまでリーダーの経験がなく、人前で話すことにも苦手意識を持っていた生徒たちが、小国高校で1年間を過ごすうちに、堂々とした姿で活躍するようになります。小国高校には、誰かに頼れるほど人はいません。何かを起こしたいなら、まずは自分から。自分で考え、周囲と協働して行動する。その過程の中で、対話力や思考力、そして他人を思いやる心といった豊かな人間性を育んでいきます。皆さんも、ここでともに新たな自分と挑戦していきませんか?

小国高校職員



私も熱烈サポーター!
生徒との交流は、
私の方が学びが大きい

小国高校の魅力は、人数が少ないからこそ、みんなに役割があること。それぞれの生徒が個性を発揮し、自己肯定感を育むことができる環境だと思います。高校時代という多感な時期をこの小国町で過ごしたいと思ってくれる高校生がいるというだけで、胸が高鳴るのは自分だけではないはず。住民みんなで「来てくれてありがとう」という気持ちでサポートします!

事業協力者(小国町在住)



迷ったら「好き」を
大切に!
学校も地域も温かい
サポーター

私は小国高校に来て、自分と向き合う時間が増え、「好き」に素直でいる大切さや他者とのコミュニケーションの取り方を学びました。小規模校だからこそ一人ひとりが主役になれる環境があり、小国高校で過ごした3年間は濃く充実した時間でした。迷ったときは自分の「直感」と「どんな環境に身を置きたいのか」という思いを大切に、ここでやりたいことを見つけてください。学校だけでなく地域全体で見守ってくれます。私も応援しています!

卒業生(県外留学生)



小規模校サミットで
人生が変わった!
まちも変わった!

第1回小規模校サミットでリーダーを務めました。サミット前は「どうせ小さい学校だし」と思っていたけど、他校と交流することで、学校にもまちにも自分にも可能性を感じることができました。大切なのは自分と違う人や学校外の大人に自ら進んで出会いにいくこと。そして自分の思いやまちの良さを伝えていくこと。その緒(いとぐち)がココにはあります。

卒業生(小国町在住)



温かさ
貴重な体験から
得られる成長を
ともに

ただ楽しかった!だけで終わるにはもったいない3年間。
寮での共同生活をサポートしていきます。小国では都会ではできないような地域イベントもたくさんあります。貴重な経験ができるチャンス、逃さないで!
(ハウスマスター)

小国町の温かさに触れ、様々なことにチャレンジしていく中できっと自分の成長に気づくはず。私たちも地域と高校生をつなぎながら、共に成長し、今しかない貴重な時間を楽しみながら過ごしたいと思っています。
(コーディネーター)

小国高校 公式 SNS

小国高校では、SNSで情報発信をしています。
日々の授業から、小規模校サミットや特別授業の様子など、リアルな小国高校生の姿が見られます。
フォローよろしくお願いします!



Instagram



Facebook



おぐまん

小国高校
公認
キャラクター

山形県立小国高等学校 〒999-1352 山形県西置賜郡小国町大字岩井沢 621

TEL: 0238-62-2054 FAX: 0238-62-2055

【留学に関するお問合せ】小国町教育委員会 〒999-1352 山形県西置賜郡小国町大字岩井沢 704

TEL: 0238-62-2141 FAX: 0238-62-2143 LINE: <https://lin.ee/cvHRIgl> email: info@shiroimori-ryugaku.com

小国高等学校
魅力化 HP

